

朝日新聞 × Benesse®

すべての学びや社会生活は「ことば」から始まります。そして、その力が学校での学力向上、社会に出てからのビジネス現場での活躍、あるいは友人や家族との繋がりにさまざまな影響を与えているのは間違いありません。昨今、活字離れ等を主な理由にした日本語の乱れが問題となっています。学校現場では「語彙」の不足や「読解力」の低下によって、生徒への指導に支障をきたしているとの声を耳にします。

また、学校を卒業して社会人となったものの、求められる専門知識以前の一般的な語彙量の少なさから、与えられたチャンスを十分に活かすことができなかつたりと、「語彙力」や「読解力」の不足が社会で活躍する人材の不足へと繋がっているとも言われています。

「語彙力」や「読解力」は、思考力や判断力、そして表現力にも直結します。当然、それはありとあらゆる場面に関係し、真に豊かな社会を築いていく上での喫緊の課題ではないでしょうか。

朝日新聞社とベネッセコーポレーションは、「語彙」とは社会そのものであり、「読解力」はそれを読み解く力であると考えます。そして「ことばの力」を養う大切さを広く訴え、より多くの人たちが社会の中で自身をさらに活かし社会をより豊かなものとするために、「語彙・読解力検定」をはじめます。本検定を通じて「語彙力」や「読解力」の重要性に気づき、生きていくための基礎となる「ことばの力」を身につけるきっかけを提供することを目指しています。

2011年6月よりはじまります。

語彙・読解力検定

◎パンフレットのご請求・検定についてのお問い合わせ

お客様サービスセンター 0120-350455 受付時間/月～金8:00～19:00 土8:00～17:00
(祝日・年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション 岡山本社 〒700-8686 岡山県岡山市北区南方3-7-17

詳しくはホームページをご覧ください

<http://www.goi-dokkai.jp/>

「ことばの力」は、 人生にモノを言う。

編集後記

- ◎多様な個が交わる「チーム」で夢や目標を語り、時には議論し、協同して困難を乗り越え実現する。そんな体験を多くさせよう！というコンセンサスを社会全体に作れば、と感じています。(松田)
- ◎若者の内向き志向を嘆く前に、若者が多少失敗しても回り道をして思い切って挑戦でき、それを見守れる教育や社会であることがグローバル化の中では本当に必要だと感じました。(二瓶)
- ◎社会体験をした大学生が「お世話になった企業や支援者の皆さんのためにも、社会に出ても頑張り続けます」と言った一言が心に残っています。多くの人との本気の触れ合いを通して人間は成長するのですね。(国枝)
- ◎大学生の就職難に関するニュースが連日取り上げられています。これから大学生になる高校生には「不安」よりも「希望」を強く持って欲しいです。(榊原)
- ◎「学生が問題に直面した時、指導することを我慢した」と語る教授の姿勢が学生に主体性と広い視野を持たせるために重要なのだと気付いた取材でした。(大室)
- ◎「カタリ場」を取材し、社会がどんなに変わっても人は人によって心を動かされ、前進していくことは不変だと感じました。そして、人を教え、導き続ける先生方の生徒の成長を願う気持ちの強さを教えていただきました。(梅井)
- ◎異なる個性との出会いと深いレベルの交流が出来るようなさまざまなプログラムを準備し、生徒が自ら気づき、行動することを見守る先生に感動しました。(今西)
- ◎「子どもが学びに向かわないのは大人側の責任」と本気で受け止め、高校・大学・企業の垣根を超えてこの課題に向き合わなければ解決不可能であることを、当事者の一人として強く意識する機会となりました。(小泉)

VIEW21 高校版・臨時増刊号に関する
ご意見、ご感想を
編集部にお寄せください。

E-mail

view21_since-1975@mail.benesse.co.jp

VIEW21 高校版 臨時増刊号 Vol.2

2011年2月25日発行

発行人 山河健二
編集人 松田 実
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
教育事業本部 中学・高校・大学教育事業ドメイン
印刷製本 (株)ビーヴィオコーポレーション
編集協力 (有)ペンダコ
執筆協力 二宮良太
撮影協力 ヤマグチイッキ、坂井公秋、南 弘幸

VIEW21 臨時増刊号編集部 ※2011年2月21日に移転しました
〒163-0411 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング14階
電話 03-5320-1294

©Benesse Corporation 2011